

公表

事業所における自己評価総括表(令和6年度)

○事業所名	栗東市児童発達支援センターたんぼぼ教室 保育所等訪問支援事業・虹		
○保護者評価実施期間	令和7年3月7日		令和7年3月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	令和7年3月10日		令和7年3月11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	令和7年3月7日		令和7年3月13日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月11日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	園連携がスムーズ	・訪問支援開始時に協議の場をもち、園での課題や支援目標を共有する	・訪問支援が入ることで、園の支援目標が達成されるような活動内容を盛り込む
2	訪問支援内容を報告書にまとめ、保護者と訪問先に発送	・活動の様子がより分かりやすいように、文章だけでなく写真を掲載している	・訪問先のフィードバックの内容から次回の活動内容を決定し次回の訪問に繋げていく
3	支援目標に合わせて、訪問先へ必要な遊具や教材を準備	・遊具や教材を持参することで、支援目標に即した訪問支援を提供でき、訪問先である園にも支援グッズを具体的に紹介できる	・利用児の課題や支援目標を明確にし必要に合わせて準備する

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	月1回の訪問支援のため、活動に継続性を持たせにくい	・訪問園での日々の児の様子を聞き取り、継続的な支援に繋げていく	・対象児の園での姿を見学しアセスメントしていく
2			
3			